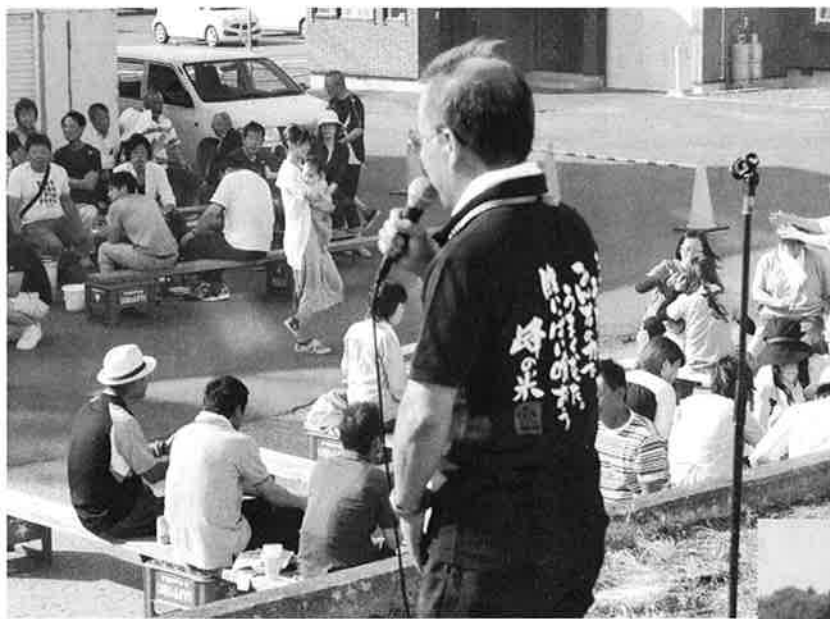


●▲ みねのぶ



創立100周年記念ビールパーティで
森川組合長の挨拶(JA駐車場、7月5日)



小麦刈取り作業
(白石昭彦さん、豊葦、7月17日)

■発行日/平成26年8月1日/No.1348号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

小麦集出荷調製施設操業開始

小麦集出荷調製施設の
本年産麦の受け入れ
開始は、前年より4日
早い7月23日から始ま
りました。

本年は春から好天が
続き干ばつ傾向の天候
で麦の仕上がりが心配
されていますが、刈取作業は管内
の早いところで7月16日頃から始
まり順調に進んでいます。

小麦集出荷調製施設の出荷一番



初出荷の記念品を受け取る高橋さん

小麦集出荷調製施設の臨時電話
TEL0126-67-2565
FAX0126-67-2567

乗りは中小屋の高橋勲さんで「き
たほなみ」1919kgを搬入し、
記念として森川組合長からお祝い
の品が手渡されました。

第6回(7月)定例理事会の
開催について

7月28日開催の理事会において
次の事項が決定されました。

◇付議事項◇

1. 北海道による農業協同組合検査の「農業協同組合検査指摘事項・対応状況等報告書」の提出について
2. 持分の譲渡について
3. 持分の減口について

一報徳一

『勤労(金次郎像か
ら)とは』

中桐万里子さんの講
演から

金次郎、薪を背負つ
て本を読んでいる少年
像でおなじみです。で
すからどうしてもあの手に持つて
いる本に注目されてしまいがちな
人物です。苦勞しても貧しくて、
でも勉強をしなくてはいけない、
本を読むのは大事だ、というメッ

セージだと思われる方が割合
多いのではないかと思います。し
かし私はあの像について、祖母か
ら全く違うことを聞かされてきま
した。私のおばあちゃんは繰り返
し言っていました。あの像の中で
一番大切なもの、それは背負つて
いる薪であること。そしてもう一
つ大事なものの、それは一步を踏み
出している足であるということです。
本を読むことも大事です。勉強
すること、そして理想を追求する
こともとても大事なことです。そして
何より大切なことは行動すること、
働くこと、そしてどんな壁にぶち
当たっても一歩前に踏み出すこと
なのだ、と教えられたそうです。
そして、あの像を見たら思いなさ
い、口だけ、頭だけの人間には絶
対になつてはいけないということ
を。行動すること、一歩前に足を
踏み出すこと、それをいつも大事
にしなさい、と。

あの像は、勤勉な少年像ではな
く、勤勞という働くことを大事に
した像だと、おばあちゃんは繰り返
して言いました。

大学・短大・専門学校生大歓迎 JAグループ職員・社員養成学校

JAカレッジ

- 60名 ●1力年、全寮制 ●24歳未満
- 大学・短大・専門学校卒(見込)、高校卒(見込)
- 試験日:12月9日・10日・11日 ●願書受付:9月8日~11月10日 ●学校見学もできます

男女共学

JA、JA関連会社へ就職

お問い合わせ
資料請求

一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

(JAカレッジ) ☎ 0120-918-417

JAカレッジ 検索

創立100周年記念
ビールパーティー盛会裏に終わる

当JAの本年度事業計画で予定
している創立100周年記念事業
のイベントの一つのビールパ
ーティーが7月5日午後3時から当J
Aビル裏の駐車場等に設けた特設



夏はやっぱりこれでしょうー

会場で開催されました。
 ビールパーティーには組合員や地域住民の皆さま約200人が訪れ、連日の暑さに加え、この日も好天に恵まれ炎天下で絶好の生ビール日和、千円飲み放題の生ビールで乾いた喉を潤し、炭焼きジンギスカンや「福よし」焼き鳥、打ち立てのそば等を堪能していました。
 美唄市の高橋市長、柿木道議会議員、地元の小関市議会議員、森川市議会議員も訪れ会場の皆さんと交流を深めていました。
 ビールパーティーが最高に盛り上がったときに、森川組合長が挨拶に立ち「当JAは大正3年に設立された峰延産産業組合から通算し今年で創立100周年を迎えます。組合員と地域住民の皆さまに支えられてこれまで続いて来られたことに感謝申し上げます。また、数年振りに開催するビールパーティーですが想定を上回る来場数に驚いています。」と述べました。



夏はやっぱりソフトクリーム

会場は時間が経つ程に盛り上がり、当初予定していた午後6時に伊藤専務が閉めの挨拶を述べた後も席を立ち帰る方が少なく、大いにビールパーティーを楽しんでいました。



高橋市長も訪れました



生ビールが間に合いません



暑い中、大盛況!



柿木道議会議員も訪れました

農業委員決まる

各市の農業委員の任期は本年7月19日が満了で、選挙の手続きは6月29日告示、7月6日投票の日程で進められていましたが、いずれの市も立候補者数が定数と同じで無投票となりました。

選挙による農業委員の定数は美唄市が20人、岩見沢市が28人（岩見沢選挙区：12人、北村選挙区：8人、栗沢選挙区：8人）で、推薦による農業委員の定数は、美唄市が6人、岩見沢市が8人です。

任期は3年、各市の農地利用関係の調整、権利移動等の業務を中心とした農地行政を担うこととなります。

この度決まった当JA管内の公選農業委員、選任農業委員は次のとおりです。（敬称略、順不同）

- ▼美唄市・公選
 - ・小川俊美（光珠内）再
 - ・赤沢良一（豊葦）新
 - ・杉本和親（上美唄）再
 - ・荒井順一（光珠内）再
 - ・佐々木勝博（峰樺）再
- ▼美唄市・推薦
 - ・森川和徳（JA）再
- ▼岩見沢市岩見沢選挙区・公選

- ・野文明（岩峰）再
- ・前田善治（岩岡）再
- ▼岩見沢市北村選挙区・公選
 - ・坂井勇二（中小屋）再
- ▼岩見沢市・推薦
 - ・伊藤俊春（JA）再

交通安全を呼び掛ける

7月3日、森川組合長を先頭に当JA職員20名が「シートベルト着用」「スピードダウン」「安全運転の励行」と記した黄色い旗を振り、国道12号を往来する車の運転者に交通安全を呼び掛ける街頭啓発を行いました。



これは美唄地区安全運転管理者協会に登録する78事業所が取り組む「セーフティ・チャレンジ2014」活動の一環で、職場内の交通安全意識の高揚と地域社会で車輛を使って事業活動をする一員として無事故・無違反を社会に広く訴え掛け「交通事故のない安全で安心な社会の実現」を目指す狙いがあります。

この手旗振りは、JAの営業前朝8時から行われました。

**峰延農協年金友の会
パークゴルフ大会開催**

7月3日、峰延農協年金友の会（会長井沢弘明）のパークゴルフ大会が三笠市岡山にある三笠市パークゴルフ場（36ホール、全長1774m）で開催されました。

参加者は事前に事務局のJA金融課に参加申し込みを行った47名（男35名、女12名）で、晴天で強烈な暑さの中で行われました。

開会式で井沢会長は「暑いので熱中症に気を付けて親睦を深めながらプレーをして下さい」と挨拶を述べ、来賓として当JA伊藤専務が日頃のJA利用のお礼と創立100周年を迎えるお礼、好成绩

で終わられるよう激励の言葉を述べました。

参加者は3組に分かれ3つのコースから一斉にスタート、参加者は日頃の練習の成果を発揮しようと真剣にプレーを行い、時々見られる好プレー、珍プレーに歓声や嘆息が起こり和やかに楽しんでいました。

今大会の優勝者は、男性は谷田部正光さん（峰延東松盛会）、女性には加藤セツ子さん（光珠内老人クラブ）で、ホールインワンは、安藤高志さん（光珠内老人クラブ）と寺門功さん（光珠内老人クラブ）の2名で、それぞれ競技終了後に表彰式が行われました。



北海道報徳社葛西社長一行 小林篤一翁のお墓参り

7月3日、北海道報徳社の葛西社長ら一行が三笠市峰延墓地にある小林篤一翁のお墓参りに訪れ森川組合長が同行しました。

墓参りに訪れたのは、北海道報徳社の葛西敏信社長（元JAななぼろ代表理事組合長／平成4年（平成13年）と奥さま、柴田常務理事と女性職員の4人で森川組合長と共に墓の周囲を掃除し墓石を洗った後、花や果物等を供え線香を



北海道報徳社葛西社長ら一行と森川組合長

あげ、葛西社長が読経しお参りを済ませました。

北海道報徳社では毎年、小林篤一翁の墓参を続けていて近年は当JA常勤理事も同行し一緒に墓参りを行っています。

JA青年部が 営農視察研修実施

7月11日から1泊2日の日程で、JA青年部が営農視察研修を実施し盟友32名が参加しました。



第33回国際農業機械展in帯広で参加者全員

初日最初の研修先は北海道バイオエタノール株式会社十勝清水工場（上川郡清水町）で、規格外小麦や交付金対象外のてん菜からバイオエタノールが製造される過程を見学しました。石油等の液化化石燃料の代替燃料として期待されていて、植物体から生成するため、地表の炭素循環量が増加しない、再生可能な植物（穀物）等から生成されるため持続した生産が可能等の利点がありますが、現状は製造コストが高く、本格的な普及には課題があるとのことでした。

次の研修先は十勝農業試験場（河西郡芽室町）、十勝平野の畑作地帯の中にある農業試験場で小麦や大豆の試験研究が盛んに行われていました。また、近年導入が進んでいるGPSシステムの説明もあり、非常に蒸し暑い中、盟友は熱心に質問をしていました。

12日は開催中の国際農業機械展in帯広（帯広市愛国町）を見学、国内だけではなく世界中の最新型の多種多様な農業機械が広い会場内に展示され、実演の機械もあり滞在の5時間では回り切れないようでした。

営農技術情報

水稲

本年は生育が早く経過しています。今後は仕上げの時期となりますので、水稲の生育状況に応じた、適期作業を心がけましょう。

1. カメムシ防除は出穂してからが本番

カメムシの被害は、乳熟期前後を中心に発生します。稲の生育ステージとカメムシの発生量を考慮

「雇用管理能力向上研修会」のご案内

空知農業改良普及センターでは、雇用を抱える農場の魅力ある職場づくりを目指し、雇用管理のポイント、コーチングを活用したコミュニケーションの取り方が学べる研修会を開催します。これを機会に、魅力ある職場づくりを通して優秀な人材を確保していきましょう。ぜひ、ご参加ください。

日 時：平成26年8月22日13:30～16:35（受付13:00～）
 会 場：空知総合振興局4階講堂（岩見沢市8条西5丁目）
 講 演：「農業関係の雇用管理のポイント～人が集まり、人が育つ雇用管理～」
 山口隆氏（特定社会保険労務士）
 「やりがいのある農業経営を目指して～まずはコミュニケーションから～」
 千葉澄子氏（指導農業者（標茶町））

対象者：管内の雇用を抱える農業者、農業生産法人、女性農業者グループ等、市町・農協等関係職員

お申込み・お問い合わせ：空知農業改良普及センター（担当：白井、西川、佐久間）
 電話番号0126-23-2900 FAX0126-22-2838
 空知農業改良普及センターホームページに掲載しています。

申込期限：8月11日
 主 催：空知総合振興局、空知農業改良普及センター

して防除を計画します。基幹防除（出穂期・乳熟期）の終了後も、次の条件に該当する場合は基幹防除後5〜7日目に追加防除が必要です。また近隣に収穫後の麦畑がある場合は、そこからの飛び込みがありますので、予察に注意を払って下さい。

① 乳熟期防除後5日目のすくい取りで成虫の捕獲がある場合
② 出穂後の平均気温が25℃以上の場合（カメムシの活性が高まり被害が大きくなりやすい）
③ 穂揃いが悪く、登熟のばらつきが見込まれる場合

④ 早期異常出穂が発生した場合（走り穂にカメムシが繁殖している危険性があります。）

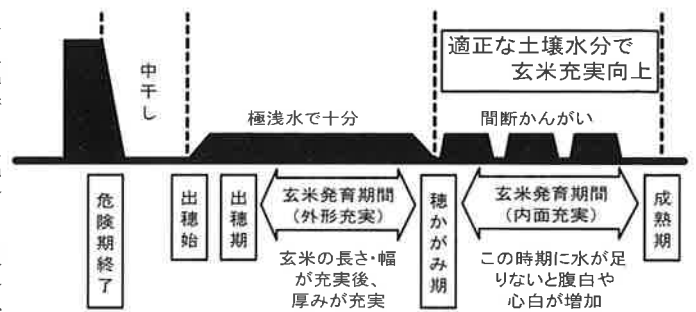
2. いもち病の防除

現在、いもち病の発生は確認されておりませんが、引き続き圃場の予察を行い、病班を発見した場合は速やかに薬剤散布を行います。また、被害の大きい場合は刈り取りを行い、羅病株は圃場外へ搬出します。

3. 土壌水分確保で登熟促進

出穂期以後の水管理は、土壌水分確保が目的です。水深は極浅水で十分です。

図1 生育と適正な水管理



① 出穂〜開花時は十分な水分が必要で、落水は出穂後25日以降とします。（本年の出穂期は7月24日頃）

② 出穂期以降、5日以上日中29℃以上、夜間23℃以上の高温が続くと登熟不良による腹白・乳白粒が発生します。灌漑水を入水することによって圃場の温度を下げます。

③ 完全落水以降は、土壌水分状況により根が切れぬよう走り水を実施します。

畑作

1. 秋播き小麦

① 後作緑肥について

土壌の地力を維持、向上させるためには、有機物が必要です。後作緑肥を導入し、地力の増進に努めましょう。

② 土壌 pH について

近年、管内の小麦圃場の pH が下がってきています。作付前に必ず土壌診断を実施し、pH 5.5 を目標に酸度矯正して下さい。

③ 雑草処理について

本年雑草が繁茂した圃場では秋のうちに雑草を処理してしましましょう。特にスズメノカタビラはほとんどの圃場で見受けられますので、次の方法で少しでも発生量を減少させましょう。

・麦刈取り↓麦稈処理（搬出・鋤込み）鋤込みはチョップパーを掛けロータリー耕↓緑肥播種↓浅くロータリー耕↓土壌が乾燥している場合鎮圧ローラー↓緑肥鋤込み↓約10〜14日後耕起・整地・播種 ※播種床でスズメノカタビラが根株となつて見える場合はラウンドアップ散布

他にも宿根雑草、レッドトップ、ダイオウ等が優占雑草の場合は、麦刈取り後、雑草が再生したらラウンドアップ処理を行いましょ。

2. 大豆の防除

① マメシクイガ 近年、マメシクイガによる被害粒が多発し、収量・品質に大きな影響を及ぼしています。成虫は7月中旬から発生が確認されており、着莢期前後（圃場の約40〜50%の株に2〜3cmの莢がついた頃）に1回目の防除を行い、以降7日〜10日の間隔で2、3回実施しましょう。散布薬剤はトレボン、バイスロイド、プレバソンが有効です。

② カメムシ 大豆圃場においてもカメムシによる被害が確認されており、収量に大きな影響を及ぼす被害とはなりません。吸害を受けた史実は斑点粒や奇形粒となり、品質の低下を招きます。

表1 大豆マメシクイガの防除薬剤

回数	薬剤名	使用量 使用倍率	使用回数	備考
1回目	バイスロイド乳剤	1000倍	3回以内	
2回目	プレバソンフロアブル	4000倍	2回以内	
3回目	トレボン乳剤	1000倍	2回以内	カメムシに効果有り
	トレボン粉剤DL	4kg		